

## 留学体験談

<b>プログラム名</b>	語学研修(プログラム選択型：EF 留学)
<b>留学先</b>	EF オークランド校(ニュージーランド、オークランド)
<b>留学期間</b>	2026年3月1日～3月21日
<b>学部学科/専攻 学年</b>	バイオ・化学部 生命・応用バイオ学科1年

私が留学に参加した理由は、多様な人々との交流を通じ、固定概念に捉われない柔軟な考え方を身につけたいと考えたからです。ニュージーランドと言えば人口より羊の数が多く、どこへ行っても広大な草原に羊がのんびりと過ごしている国という印象があり、今回の語学研修が始まる前は、そのような自然豊かな風景の中で英語を学ぶことに期待と少しの不安が入り混じっていました。しかし、実際にオークランドに到着してみると、都市としての活気と自然の豊かさが共存しており、私が抱いていたイメージとはまた違った魅力を持つ場所であることに驚かされました。

EF の授業は平日の午前または午後のみで、観光する時間などたくさんの空き時間がありました。授業は单元ごとに学んでいき、週の終わりにプロジェクトという形で、その週に学んだ文法を用いてポスターを制作し、前に出て発表をするというものでした。私の一番印象に残った授業は、博物館へ授業中に行き、海の生物を1種類選択してポスターの製作を行うプロジェクトです。学んだことを忘れないよう次の週の月曜日に確認テストがあり、学習内容が定着するようにしていました。

この留学を通して「とりあえずやってみる」という姿勢の大切さを学びました。最初は英語で話すことに不安があり、間違えることを恐れて言葉が出てこない場面もありましたが、実際に挑戦してみると、相手は思っていた以上に真剣に聞いてくれ、拙い表現でも十分に伝わることを実感しました。今回オークランドで身に付けたことを活かし、さらに英語力を鍛えてまた留学にチャレンジしたいと考えています。

